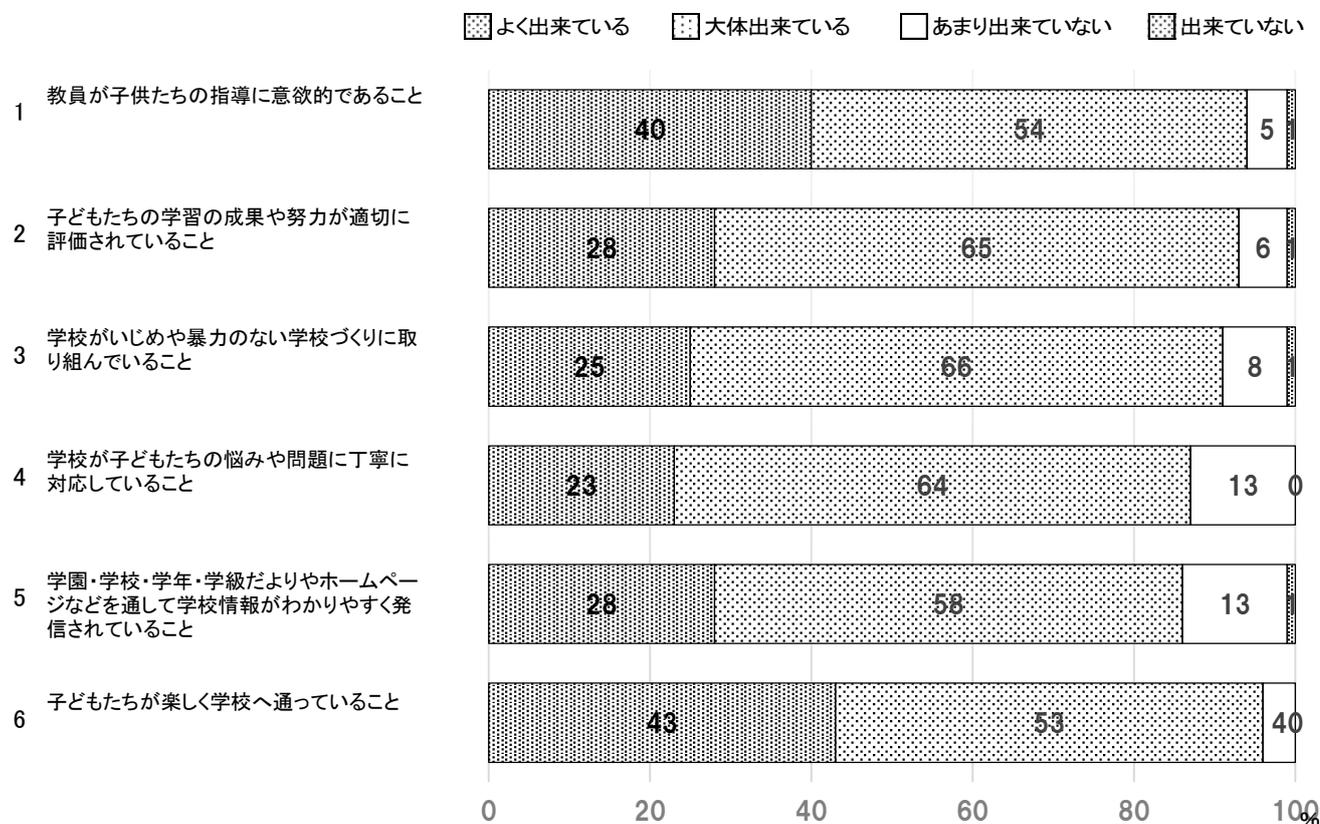


令和2年度 三鷹中央学園 学園・学校評価アンケートまとめ

【第三小学校】

アンケート実施日 : 令和2年10月28日～11月5日
 アンケート対象者 : 第三小学校保護者
 回収率 : 580世帯/594世帯(97.6%)



アンケート結果から得られた成果と課題

※「肯定的回答」…「よく出来ている」「大体出来ている」の合計
 ※「否定的回答」…「あまり出来ていない」「出来ていない」の合計

成果

本年度は質問項目を整理し、3項目減らし、6項目としました。肯定的回答の割合は6「子どもたちが楽しく学校へ通っていること」は昨年同様に96%と最も高く、4「学校が子どもたちの悩みや問題に丁寧に対応していること」が6%増、2「子どもたちの学習の成果や努力が適切に評価されていること」と3「学校がいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいること」は4%増、1「教員が子供たちの指導に意欲的であること」と5「学園・学校・学年・学級だよりやホームページなどを通して学校情報がわかりやすく発信されていること」は2%増と全項目で上昇が観られました。また、肯定的回答のうち、最良回答の「よく出来ている」の割合が1で4%増、3と5で3%増、2で2%増となっています。これらは緊急事態宣言による臨時休校をはじめ感染予防の取組を保護者のご理解ご協力を得ながら進めてきた成果と捉えます。引き続き、学校の取組をよく説明し、家庭・地域との連絡を密にしながら、学びの充実を図ってまいります。

課題

全項目ともに肯定的回答のうち、最良回答の「よく出来ている」の割合が40%を超えるように、引き続き、学校の取組を分かりやすく発信してまいります。

また、否定的回答の割合が高い項目は昨年度比で、5「学園・学校・学年・学級だよりやホームページなどを通して学校情報がわかりやすく発信されていること」は2%減、4「学校が子どもたちの悩みや問題に丁寧に対応していること」は6%減となっているので、更に全教育活動で個別の対応を充実させるとともに、その取組を広く伝えていけるよう努めます。

学園研究や校内研究を通して、児童一人一人に最適な方法・内容を工夫しながら、分かる・できる学習の充実を図り、どの子にとっても明日の登校が待たれる学校を目指すとともに、保護者・地域との協働によって学びの共同体としてのスクール・コミュニティを充実させてまいります。